
 <p>郵政産業ユニオン <b>PIWU</b> 岡山支部機関紙</p>	 <p>おokayama</p>	発行 郵政産業労働者ユニオン岡山支部 連絡先 岡山市北区中山下2-1-1 岡山中央郵便局 5階 郵送先 700-8799 私書箱222号
---	---	---

## 24春闘要求提出しています

郵政ユニオンは均等待遇や他社協業、夏期冬期休暇を元に戻す事等を柱とし24春闘を闘っています。岡山支部も2月22日、会社側に春闘要求を提出しました。労働者のモチベーションという観点から要求書を作成しました。

例えば、スキル基準モデル（その他）について、BランクまでしかないのをAランクを設けるよう求めています。道順アルバイトはいくら頑張ってもBランクで打ち止めです。正社員と労働時間はほとんど変わりませんし道順だけでなく大区分や事故処理、更にはパソコン業務と多忙を極めています。何とかならないものでしょうか？

また、配転・配置換えは本人の希望を最大限尊重するよう求めています。長年希望しても叶わず「辞めようか」と頻繁に嘆いています。いくら人事権は会社にあると主張しても、郵政から優秀な人材を失ってしまうのは避けて欲しいものです。

上記に関連して、非正規から正規社員へ、一般職から地域基幹職への登用緩和も求めています。何年も希望し試験を受け続けているのに叶わない、こちらも「辞めようか」と嘆く声が聞かれます。一般職は配転が原則無いようなものだから希望している他社エリアに異動できない。だから地域基幹職の試験を受けているが何年も不合格だ、との相談も受けています。郵政に恨みを持って出ていく、郵政に残っても会社の望む人材には、このままではならないと予想しますがいかがでしょうか？

そしてパワハラ問題にも触れています。岡山郵便局の傷害事件疑惑や手が痛いと言っても負担のかかる作業をさせるのは以前から書いてきましたが、岡山中央郵便局集配職場でも管理者の圧力がかなり強まったように思えます。「明日は物数が少ないから年休で休め」と労働者の年休を我が物のように言ってきます。「2時間以上の超勤はするな」と、深刻な要員不足の中でも強く言うので、時間前着手や休憩未取得、退勤後23時頃まで翌日準備といった悪しき習慣ができています。管理者はさっさと帰宅、見て見ぬふりです。交通事故対策の考え方も無責任に感じます。エレベーター前の掲示物に関して「交通事故でケガをさせられ、焦っていたと言われ、相手が納得するか、自分の家族等がケガをさせられ、相手が焦っていた、と言ってきて納得するか」といった内容ですが、ならば現場が焦らないよう要員をしっかりと確保する義務が会社にはあるのではないのでしょうか？「来ないから仕方ない」等はもう聞き飽きました。逆に、わざと少なくしているようにも思えます。

今いる管理者は、民営化前後の「部下を責める・詰める管理者」に戻りつつあるように思えます。先日もミスをし課長に迷惑をかけ申し訳ないと思っている所に、直接言って来る事がめったにない部長がここぞとばかりに責め立て詰めてきた、傷口に塩を塗られた気分だ、と嘆いていました。このような管理者がトップに立とうとする会社に未来はありません！賃金体系を変えると称し定期昇給を無くしていく方針のようですが、このような管理者や役員の方々は逆に給与アップとかは止めて下さいね！生産性のある現場労働者こそ給与アップとなるよう改善を求めます！

職場のあれこれ、記事募集中！ ご意見等下記メールアドレスへ

〔連絡先〕 Eメール：postunion\_okayama@yahoo.co.jp

支部メールアドレス

